



拝殿隅棟状況 かべ土が風化し、銅線及び冠止め垂木が腐敗してきています。



隅棟かべ土腐敗状況 かなり腐敗が進みのし瓦を維持させる役目を果たしていません。のし瓦銅線も切れています。



拝殿大棟状況 かべ土が腐敗し、のし瓦連結銅線は切れてきています。



降り素丸状況 白しっくいが見えるところだけしか塗られていません。塗られている箇所は剥がれてきています。



降り素丸状況 白しっくい塗りがされていないので、雨水が侵入しやすい状況です。早急に塗る必要あり。



降り素丸1列目

降り素丸2列目



拝殿正面右側降り素丸最後の状況 前回修繕（眞田瓦店施工）時は補修でしたので今回は要交換。



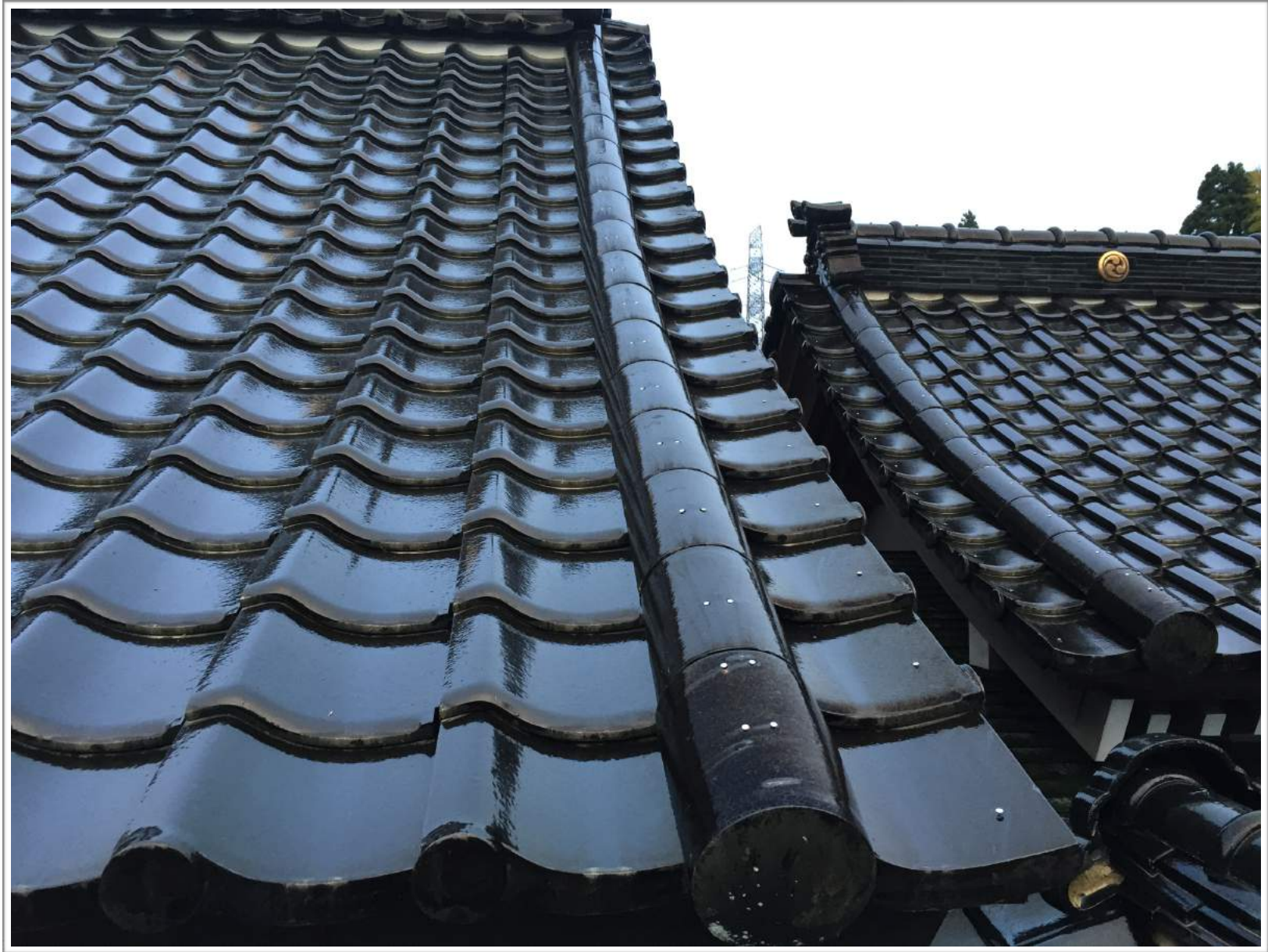
拝殿大棟棟状況



拝殿隅棟状況 上の段ののし瓦の方が出てきて、抜け落ちそうな状態です。



本殿棟状況 のし瓦が抜け出て落ちそうな状況です。



拝殿、本殿降り素丸状況



神饌殿棟状況 中のかべ土が腐敗してきており、のし瓦が出てきています。

昴谷 笠野神社屋根状況

①拝殿②本殿③神饌殿共に棟・隅棟が傷んでいます。見た目はそれなりに良く見える様子ですが、棟の中のかべ土がかなり腐敗が進んでいます。また、拝殿と本殿にある降り素丸部分が白しっくいが塗られていない状況です。

降り素丸部分は棟を直す時でないと出来ない工事ですので、棟直し時に一緒にされることをお勧めします。

近年、集中豪雨や大雪、強風など異常気象と呼ばれるような現象が多く起きています。特に集中豪雨は短時間で多くの降水量をもたらし、雨水の屋根の中への流水など屋根瓦に大きな影響を与えています。また、ここ北陸の重く湿った雪は雪解け時に棟の瓦をずらします。そんな過酷な気象条件の中で、眞田瓦店では安心してお客様に過ごして頂けるように施工内容にこだわりを持って提案させて頂いております。

笠野地区の中でも最も積雪の多い昴谷地区でも十分に耐えられるような御見積り内容にさせて頂きました。